

1 沼田市のライフラインに対する災害対策について

ただいまの 星野 航太^{こうた}議員のご質問にお答え申し上げます。

沼田市のライフラインに対する災害対策について、災害発生を想定した災害に強い街づくりの具体例について、であります。災害に強いまちづくりとは、災害に備え、災害の発生を予防し、災害による被害を最小限に抑えるためのまちづくりです。

沼田市では、災害による被害を抑えるために、防災マップや防災アプリ、防災行政無線などにより、災害情報を正確かつ迅速に伝達する手段の整備を図りながら、防災訓練や出前講座による啓発により、市民の防災意識の向上を図っております。

次に、道路や水道等のライフラインの迅速な復旧のための対策についてであります。道路につきましては、災害時には、落石や土砂の流出、道路、橋^{きょうりょう}梁、トンネルなどの破損などにより、通行が困難な状態になることが予想されます。道路の強靱化、緊急度の高い

きょうりょう

橋梁やトンネルの耐震性を高める長寿命化の工事を行うとともに、

日頃から道路施設等の異常を迅速に発見し、速やかな応急対策を図るために、情報の収集や連絡体制の整備を図っております。

水道については、東日本大震災の時には、水道管が破損する被害が
出ましたが、多くは耐震性のない古いものであったことから、現在は、
よく曲がるポリエチレン管や、強度が高いダクマイル^{ちゆうてつかん} 鑄鉄管など、
材質が耐震性に優れるものを用いたり、地震の揺れで接続部が抜けな
い仕組みや、地震の揺れを吸収する仕組みになっているものなどを使
用した、水道管への布設替えを行っております。

また、道路・水路・河川等の災害時の応急対策が必要となった場合
は、群馬県建設業協会沼田支部、利根町建設業協会と、水道管の破損
などにより断水となった場合は、県内の事業者や日本水道協会と、そ
れぞれ災害協定を締結しており、道路や水道の復旧、給水車の出動な
どの応援を要請し、迅速な対応を図ってまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、星野^{こうた}航太議員のご質問に対する答弁とさせ
ていただきます。